

皆さんこんばんは。この度、生徒会長に立候補させていただく2年の大林士鶴です。

私が生徒会長に立候補した理由は2つあります。1つ目は学校生活をより快適なものにするために考えること、行動することが自分の成長につながると思ったからです。誰かと考えを共有し、話し合う経験はどれだけあっても将来につながるものだと思っています。

2つ目は、学級委員長や生徒会役員、クラス代表などといった、全校生徒や学級生徒の前で話した機会やボランティア活動などの経験が学校をより良いものにするに生かすことができると思ったからです。学級旗の作製や、ボランティア活動の中で考えたことや感じたやりがいをもとに、今まで以上に責任感を持ってやるべきことに取り組んでいきたいと思っています。

私が生徒会長になることができたなら、実現したいことが2つあります。

1つ目は、生徒全員が快適に楽しく過ごせるように意見箱を各クラスに設置することです。

意見箱を設置することで、生徒会や先生方も気づいていないかもしれない細かな問題まで改善に向かわせることができます。生徒の身近な場所に意見箱があることで、生徒が紙をとりやすく、意見や質問が書きやすくなると思います。また、学校全体のことだけでなく、クラスでの問題や悩み、不便さなど直接伝えられない思いを伝える場所ができ、クラスの問題も明確になり改善に期待できると思います。行事などに対する意見も取り入れることができ、よりよい学習環境、安全で楽しい行事づくりにつながると思っています。

2つ目は、みんなが楽しく学校生活を送ることができるように学校全体での交流の場づくりを考えています。今までの体育祭の生徒会種目も学年関係なく交流できる場かといわれるとそうではなく、やはりクラス対抗が多いように感じます。学年関係なく話す、考える時間が部活動以外にも増えることで、廊下ですれ違う時でも、挨拶などでコミュニケーションが増え、学校生活がより過ごしやすいものになるのではないかと考えています。

具体的な内容は、皆さんの意見を反映させながらよりよいものを考えていければと思っています。生徒全員が意見を言いやすく、そしてみんなの意見を尊重し合える学校にしていきたいと思っています。生徒一人一人が誇れる赤定を一緒に創っていきましょう。

皆さんの大切な一票をよろしくお願いします。

ご清聴ありがとうございました。